

令和9年度のトキ放鳥をめざして

となりのミコトツキー
第71回

『トキも人も育つまちづくりシンポジウム3rd』を開催します！

豊かな自然環境を次世代に『つなぐ』ため、私たちは何をすべきなのか。
出雲市は、トキの野生復帰をどんな未来に『つなげる』のか。
出雲市トキ野生復帰アドバイザーで、上野動物園元園長の小宮輝之氏に講演いた
だくとともに、さまざまな分野で活動する5人のパネリストが意見を交えます。

日時:12月20日(土) 13:30~15:30
会場:ラピタウェディングパレス 鳳凰の間

参加料:無料
募集定員:150人
(事前申込制・先着順)



内容

第1部 講演会

「鳥をふやすー域外保全から域内保全へー」

講師:出雲市トキ野生復帰アドバイザー 上野動物園 元園長 小宮 輝之



▼お申込みはこちら



第2部 座談会

「トキが羽ばたく未来へ 思いをつなぐトークセッション」

パネリスト:講師 小宮 輝之、出雲市長 飯塚 俊之、稗原自治協会 会長 柿本 榮、
みなもかん 辻井 要介、株式会社出雲村田製作所 大畑 裕亮

コーディネーター:公益財団法人ホシザキグリーン財団 ホシザキ野生生物研究所 所長 林 成多

おたずね/政策企画課 プロジェクト推進室 TEL 21-6079



中海・宍道湖・大山圏域市長会 通信

中海・宍道湖・大山圏域市長会は、中海と宍道湖沿岸の5市（出雲市、松江市、安来市、米子市、境港市）で構成し、圏域が一体となってさまざまな事業を展開しています。

古代から続く5市のつながり - 『出雲国風土記』から -

現在、私たちの生活を支えているのは、人や物・情報の交通・流通です。しかしモータリゼーションの発展は高度成長期以降で、それまでは船による水上交通が主役でした。

古代の水運と地域圏

奈良時代に作られた『出雲国風土記』(733年完成)から、5市のつながりを見てみましょう。5市は、その東西を中海・大橋川・宍道湖が貫いています。風土記では、この3湖川をあえて分けては呼ばず、「入海」として一つの名で記します。入海は、地域内の交通・流通に大きな役割を果たしていました。米子、境港、安来は都のある東側の出入り口として、出雲は文明の先端たる大陸や九州との出入り口として重要な役割を担いました。松江は全域の水上交通をコントロールしていました。



国堺(県境)は作られた線

『出雲国風土記』は、出雲国のことを記しています。一方で伯耆国のことも書いてあり、米子市の粟島神社の小山を「粟島」、境港市を「夜見島」とし、江島や美保関町とのかかわりも書いています。風土記の編纂者は、中海から宍道湖の圏域を一体として見ていたのではないのでしょうか。古代の国堺は国家の都合で引かれた経緯もあり、現在の県境もそれを引き継いでいるのです。

おたずね/政策企画課 TEL 21-6612 FAX 21-6752

出雲推奨商品「おいしい出雲」 フォトキャンペーン作品募集

出雲推奨商品「おいしい出雲」
の魅力を発信するInstagram
(@oishii_izumo)を活用した
フォトキャンペーンを実施します。

#おいしい出雲フォトキャンペーン



- ① Instagramで「@oishii_izumo」のアカウントをフォロー
- ② キャンペーンのテーマに沿った写真を撮影
- ③ 「@oishii_izumo」をタグ付けして、作品の説明や商品名などを自由に入力する
- ④ 「#おいしい出雲フォトキャンペーン」のハッシュタグを付けて投稿する

募集期間／令和8年1月30日(金)まで

募集期間(4ヵ月)終了後に受賞作品を6点選定し、
「おいしい出雲」詰め合わせセットを進呈します。
その他応募資格や投稿方法等詳細は下記URLからご確認ください。
【URL】<https://oishii-izumo.jp/information/577>

たくさんのご応募お待ちしております！



「おいしい出雲」とは、出雲推奨商品認定委員会
が認定するおいしい食の縁結び商品。
生産・加工地、ネーミング、デザイン、市場性、出雲ら
しさなどを基準に厳選された逸品です。



▲ホームページ
(お知らせページ)



▲申請はこちら

おたずね／出雲推奨商品認定委員会事務局 ミライビジネスいずも TEL 73-7200

冬の入浴中の事故に要注意！ 交通死亡事故の約2倍？！

1日の疲れを癒してくれるお風呂ですが、命にかかわる危険な状態【ヒートショック】にご注意ください。

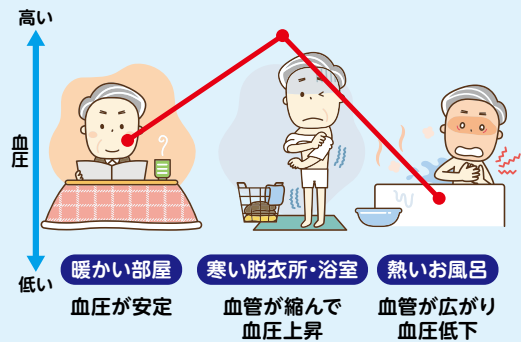
冬になると、屋内の温度差によって血圧が変動し、意識状態が悪くなったり、重大な病気を引き起こす危険性があります。特に、入浴中は、溺れたり、発見が遅れたりすると危険性が高くなります。

高齢の方、心臓に持病のある方は特に注意が必要です。高齢者の浴室での死亡事故は、交通死亡事故の約2倍発生しています。家族みんなで、次のポイントに注意して過ごしましょう。

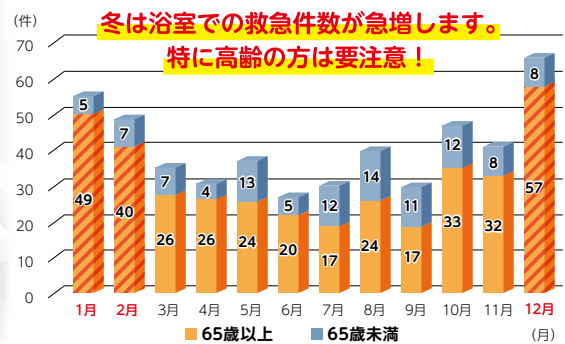
入浴時における

◆◆◆ ヒートショック予防ポイント ◆◆◆

- 脱衣場と浴室は入浴前に暖めておきましょう。
- 入浴前に一声かけて、家族に知らせましょう。
- 湯船に入るとき、出るときはゆっくり動きましょう。
- 湯温は41度以下、長湯は避けましょう。
- 食後、飲酒後、薬服用後の入浴は避けましょう。



過去5年の浴室での月別救急搬送件数



呼びかけに反応がない場合はすぐに119番 通報で救急車を呼びましょう

おたずね／出雲市消防本部 警防課 TEL 21-6999